□■□ 滝川だより □■□

令和７年３月１４日
第１２号
名古屋市立滝川小学校

「滝川小学校の教育活動」を振り返るアンケート結果について

１年の教育活動を振り返るアンケートへのご回答、ありがとうございました。保護者の方以外にも児童、教職員にもアンケートをとりました。結果は下の表の通りです。（児童へのアンケートは、分かりやすい言葉に置き換えて行いました。）

Ａあてはまる　Ｂおおむねあてはまる　Ｃあまりあてはまらない　Ｄ全くあてはまらない

	質問項目	回答者	A	B	C	D
1	自分の「調べたこと」や「学びたいこと」を見付けて、自ら取り組む姿が見られるようになりましたか。	児童	53%	39%	5%	3%
		保護者	34%	49%	16%	1%
		教職員	19%	72%	9%	0%
2	疑問に思うことを納得するまで調べたり、できないことができるようになるまで試行錯誤したりする姿が見られるようになりましたか。	児童	47%	41%	10%	2%
		保護者	24%	53%	22%	1%
		教職員	16%	56%	28%	0%
3	同学年や異学年の友達とのよい関わり方について考えたり、自ら友達に働きかけたりする姿が見られるようになりましたか。	児童	60%	31%	6%	3%
		保護者	36%	51%	12%	1%
		教職員	12%	73%	15%	0%
4	自分のよさについて考えたり、自らの行動について振り返ったりする姿が見られるようになりましたか。	児童	45%	39%	13%	3%
		保護者	22%	52%	25%	1%
		教職員	6%	78%	16%	0%
5	心と身体の健康や安全に気を付けて、生活しようとする姿が見られるようなりましたか。	児童	61%	30%	7%	2%
		保護者	33%	55%	11%	1%
		教職員	13%	66%	22%	0%

全ての項目において、多くの児童が「あてはまる」「おおむねあてはまる」を選んだことから、自らの行動を肯定的に捉えることができる子が多いことが分かりました。今後も、自分の行動に自信をもって、更にできることを増やしていけるといいと思います。児童は自分自身、保護者はお子さんを対象に評価しているのに対して、教職員は学級や学校全体の児童を対象に評価しています。そのため、学校での児童の日々の様子を見て、「もっと伸びる」という今後の成長に期待した部分と、「もっとこんな活動ができたかな」「ここでこんな声掛けができたらよかったかな」と、自戒の念を込めた部分が表れた結果となりました。

今回の結果から、子どもたちは学習面や生活面で、「十分できている」「結構できた」と感じていることが分かりました。その気持ちを認め、更にステップアップできるような声掛けをしたり活動を取り入れたりしていきます。

見られるようになった具体的な姿について

１ページ目の項目について、具体的な姿もたくさんご回答いただきました。一部にはなりますが、ご紹介させていただきます。

【1,2の質問に対する具体的な姿　記述数:128】

☆　新幹線が好きで、知らない駅名が出てくると地図で調べたり、知らない言葉が出てくると国語辞典を引いたりしている。紐ごまに興味をもっていたが、なかなか挑戦せず…高学年がやっているのをずっと観察していてやっと自分でもやるようになり、１つの技もできるまでとことんやり続けている。

☆　分からない問題に直面すると、すぐに母親に聞いてしまい、自分で答えを探そうとする意欲があまり見られません。母親から「まずは自分で考えてみよう」と促されても、少し不満そうな様子を見せることがあります。しかし、一緒に答えを見つけると、とてもうれしそうにしています。親としては、今後もまずは自分で答えを探すよう促していきたいと考えています。

☆　クラスでなぞなぞ担当になり、図書館でなぞなぞの本を借りてきたり家でもクイズを勉強したりと自分で頑張っていました。

☆　折り紙やあやとり等、「教えてもらい出来るようになった」から「教えてもらうではなく自ら試行錯誤して出来るようになった」場面が多々見られ、自分の力で成し遂げるうれしさを感じ、伝えてくれる姿がこの１年で見られるようになりました。

☆　PC の検索ができるようになり、気になることを調べたりしている。PC がローマ字入力なので、「それってどうやって打つの？」など聞いてくる事があり、向上心が感じられうれしい。

☆　漢字の学習で、習った漢字以外にこれから習う漢字にも興味をもって練習する姿があった。また、図工の作品作りに関して家で試作をしてみたり参考にできそうな絵などを調べたりしていたところに意欲を感じた。

☆　体育の授業で大縄とびが跳べなかったため、冬休みに自ら練習に取り組み、どうしたらできるようになるか自分で考え、リズムをとりながら跳ぶことでできるようになりました。

☆　以前から救急隊に興味をもっていたので、消防署見学がとても楽しかったようで消防車の調べ学習を一生懸命していました。それを発表するということに対しても試行錯誤して取り組んでいました。

☆　家でマット運動の練習をしたり、「持久走はもう少しでもう一周できそうだ」と言って、出掛けるときに自転車でなく小走りで行ったり、学校で習ったことで気になったことがあったら家でも調べたり、本人なりに努力しています。

☆　自主学習では何を勉強するかを自分で決めることに苦戦していましたが、テスト前はテスト勉強や漢字計算の繰り返し練習など、先を見通しながら学習することが以前よりはできるようになってきてると思います。

☆　気になったことについて、以前は親に聞いてすぐ回答がなければそのまま放っておく感じだったのが、自らタブレットなどで調べようとするようになりました。

【3、4の質問に対する具体的な姿　回答数：83】

☆　人見知りで自分から友達の輪に入るのは苦手で放課は１人で過ごすことが多かったですが、勇気を出して話し掛け、遊ぶことが増えました。友達と関わる方が楽しく、学校に行きたい気持ちが高まりました。

☆　自分の良さについてはあまり分かっておらず、こちらが具体的にこういうところが素敵だね！と伝えているが、嫌な事ややりたくない事があり、自分の気持ちをコントロールできたときに、「今こうやって気持ちを切り替えられたよ！」と言ってくるようになった。

☆　他学年の子の名前がよく出てくるようになり、特にペアの取り組みの話をする機会が増えました。

☆　友達が他の友達から嫌なことを言われて悲しそうにしているのを見て、言われている子に寄り添って味方になってあげたことがあったようで、お友達からお礼を言われたことがありました。

☆　１学期にけんかをしてしまったお友達を遊びに誘って、前向きなコミュニケーションを取り、仲直りできたようです。他のお友達に仲良く接してもらえて、勇気と励ましをいただけたからだと思います。

☆　友達との関わりの中で、自分が感じた事を振り返りどのようにかかわっていけば良いかなどのアドバイスを求める様になりました。

【5の質問に対する具体的な姿　回答数：72】

☆　以前は少しの距離でもすぐに疲れたと言っていましたが、最近は自ら「この距離なら歩いていく」と言って徒歩を選んだり、チャリティランに自分から進んで出場したりと体を動かすことに積極的になっているように感じます。

☆　「今日は疲れたから早く寝るわ…」と言って早めに寝る、食事をバランス良く食べようという意識が感じられる。

☆　防災について考えるようになり、自ら図書館で本を借りて読んだり、自分の大事なものをリュックにつめてすぐに持っていけるようにしたりするようになりました。やるべき事や時間配分を考えて１日を過ごせるようになってきました。最近は睡眠の質に興味を持ち、アプリを使って自分の睡眠がどうだったか楽しみながら調べています。

☆　牛乳が好きではないので学校でも残すことが多かったようですが、カルシウムを摂ることの大切さを家で話したところ自分のできる限りで飲むようになり、家でも乳製品を以前より積極的に摂るようになってきました。

☆　集団生活も学校生活も充分に楽しいが、自分自身のペースを大切にすることで、気持ちにゆとりをもって過ごせると気付く姿がありました。

今年度の教育活動についても、ご意見、ご感想もいただきました。

（複数の意見を抜粋して表示）

【行事について】

・2月の授業参観はとてもよかった　　・遠足があるといい

学校行事については、学校教育目標を目指して、どのような活動を行うか、今後も考えていきます。遠足は、「学年、学級の友達との仲を深める」ことが大きな目標の一つです。この目標を達成する活動は、どのような活動が必要なのか検討していきます。

【タブレット関連】

・タブレットが重く、持ち帰るのが大変　　・毎日持ち帰らず、学校に置いていくのはどうか

タブレットは毎日持ち帰っているため、各教科の教科書類で置いていける物は教室に保管場所を作り、教室管理をしています。そのため、カバンの中には、タブレットと数冊の教科書のみになると思います。タブレットの持ち帰りに関しては、今後タブレットを使った課題や調べ学習のため、ご家庭で使用する回数が増えることも予想されますので、ご了承ください。

【分団登校】

・分団で行きたがらない　　・バラバラで登校している

他にも「集団でいくのが苦手」「なかなかついていけない」などのご意見を聞くこともあります。来年度から、各地域の校外委員を選出しないことが決まりました。そのため、分団編成については、学校で行うことになりました。ただ、学校だけでは難しい面もあります。今まで、毎日班の様子を見守りながら一緒に歩いてくださっている方や、集合場所で声掛けをしてくださっている方などに支えられ、この安全な登校ができていると思います。今後も、各家庭、各地域での見守りのご協力をお願いしたいと思います。

【休み時間の運動場】

・休み時間の運動場の割り当てがもっとあるといい

昨年度までは、休み時間の運動場は、1学年ずつしか使えませんでしたが、今年度より2学年に増やしました。子どもたちは外で遊べる時間が増えたことをとても喜んでいました。一方で、昨年に比べて休み時間に運動場で走っていてぶつかるけがが増えました。少しでも外で安全に、多くの時間遊べるためのよい方法を、今後も検討していきます。

【宿題、ドリルについて】

・自主学習によって、先を見通して学習する力がついた　　・家での学習を促してほしい

家庭での課題は、事前に決まっているものや、学級担任が日々の学習状況を把握して必要と考えたもの、その日に授業の進度に合わせて出しているものがあります。そのため、学年や学級によって、宿題の形式や内容も違うことがあります。近年、子どもたちの下校後や長期休みの過ごし方の選択肢が増え、各家庭によって様々ですので、子どもたちに過度な負担とならないように気を付けています。宿題が少ないと感じられる場合は、

- 音読カードに「○○を1回読む」ところを、「音読が得意になりたい」ため、毎日3回読む
- 計算ドリルを終えた後に、教科書の「もっと練習」をノートにやる

など、お子さんと相談しながら下校後の学習内容を工夫していただいても結構です。どんな学習に対しても、自らの課題を意識することにより、自主的に取り組む姿勢が育まれると感じます。

【1年を振り返って】

- 異年齢交流や地域の方との昔の遊び、生活科の数々の取り組み、工作、話し合いなど「個々の勉強」だけでない「心を通わせ共に学ぶ体験」をたくさんさせていただき、本当にありがとうございました！
- 毎日楽しく通い学校生活を心から楽しんでいます。それも滝川小学校の教育活動のおかげです。一人ひとりの主体性を伸ばし、仲間との絆を育む関わりに心も身体も大きく成長していることをうれしく思います。
- 周囲のお友達にも恵まれて、学校生活や放課後も誘い合って遊ぶなど、この年頃の子どもの発達に大切な交友関係が築けていると思います。いつも見守っていただいて、ありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。
- 今年度から初めて日本での小学校生活を過ごしました。担任の先生がとても優しく寄り添ってくれたようで、学校生活もとても楽しく過ごせたようです。校外学習などは特に楽しい行事だったようで良い経験になりました。
- 今年の１年間、また小学校生活の６年間、大変お世話になりました。息子の事を担任の先生が温かく見守ってくださったおかげで、息子自身が安心して学校に通う事ができたようです。心から感謝しております。ありがとうございました。

とても温かいご意見、ありがとうございます。教職員の励みになります。学校は、子どもたちが毎日生活する場ですので、安心・安全で楽しく生活できる場であることが大切であると考えます。ただ、子どもたちがそう感じることができるのも、ご家庭の協力があるからだと考えています。今後も、学校教育目標を基に、子どもたちのよりよい成長を願い、教育活動を行っていきます。

お忙しい中、たくさんのご回答をいただき、ありがとうございました。私たちは、学校でしか子どもたちの成長を見ることがなく、ご家庭での様子は子どもたちから聞くしかないため、今回、保護者の方々のご回答から普段の様子を知ることができ、大変貴重な機会となりました。

全ての意見を掲載し、お答えすることができず、申し訳ありません。身の引き締まる思いで読ませていただいたご意見や、読んだ後に感動し、心が温まったメッセージもありました。とても丁寧な言葉で、職員の置かれた立場などにもご配慮くださった上で書いてくださったと感じました。どのご意見も今後の教育活動を見直すうえで、参考にさせていただきます。

今年度から、学校教育目標を基にした滝川小のキャッチフレーズ「よーし、やってみよう！」は、子どもたち一人一人の思いや願いを尊重し、子どもの自分なりのチャレンジを大事にし、応援し、実現できるよう設定したものです。学校が目指したい子どもたちの姿は、決して学校教育だけで達成できるものではないと考えています。同じ目標のもと、家庭や地域と連携して、長期的なビジョンをもって育てていくことで、大きな教育効果があると考えています。ぜひ、ご家庭でも、子どもたちが「学びたい」「やってみたい」と意欲を見せたり、「どうしよう」と戸惑っていたりするときには、「よーし、やってみよう！」と声を掛け、子どもの背中を押してあげていただきたいと思います。

来年度も充実した教育活動を行うために、これまでにいただいたたくさんの貴重なご意見を参考にして、職員一同で話し合い、今後もよりよい滝川小学校を目指して参ります。

来年度も変わらぬご支援、ご協力の程、よろしくお願いいたします。